

## 2015年4月12日 泉の里地里山里水定例観察会報告

場所： 泉ビオトープのふるさと ～ 谷戸城

天気： 晴れ 気温10.5度 水温9度

今日は、八ヶ岳神社のお祭りです。

桜前線は一日に20kmの速さで北へ移動するそうですが、北杜市武川町の実相寺の桜は、5日時点で満開でした。そして、今日、谷戸城の桜は、南面と北面との差はありますが、八分咲きといったところです。観光バスでの観光客もいました。

さて、この季節、田んぼや畑の土手には、目立ちませんが、小さな花を咲かす可愛い野草たちが迎えてくれます。イヌノフグリ、ヒメオドリコソウ、ホトケノザ、ナズナ、イヌナズナなど、じっくり観るとほんとうに可愛いです。また不思議な花の形と模様をしています。花の大きな園芸種もいいですが、この小さな花たちと会話する時間を持ちたいものですね。



ビオトープ入口



最上流小池の取水口



東屋とコブシ



モミの木の葉の観察



八ヶ岳



衣川沿いの観察路



トリカブト



イヌノフグリ



甲斐駒ヶ岳



オオイヌノフグリ、ナズナ他、



城南ため池



谷戸城の南側



ベニシジミ



城南の谷戸田



富士山 見えますか



桜の木の向こうに



豊作?のヒノキ



谷戸城の桜と八ヶ岳



谷戸城の桜並木



ビオトープのコブシ



泉小学校の桜

セイヨウタンポポ、イヌナズナ、シロツメクサなど、江戸時代から明治時代にかけて日本に移入した外来植物はたくさんあり、今ではいたるところに咲き誇っています。

私たちが目にするタンポポのほとんどはホイヨウタンポポですし、一面のヒメジヨンの原っぱやイヌナズナの土手は、本来どんな在来植物が生育する場所なのでしょうか。